



「まじめにふまじめ」 経験から広がる学び

副校長 大塚 啓介

諸説ありますが「学ぶ」という言葉は、「まねぶ」、つまり「まねる」とことと深く関わっていると言われています。子どもたちは、大人や友達の姿を見てまねをしながら、少しずつ自分の世界を広げていきます。教育心理学でも、人は他者の姿を観察し、まねることを通して学ぶとされています。

そして、その入口には「遊び」があります。子どもたちが夢中になって遊んでいるとき、そこにはたくさんの学びの芽があります。「どうしたらうまくいくかな」「もう一回やってみよう」「友達はどのようにしているのかな」等々。こうした思いの中で、子どもたちは考え、試し、まねをし、工夫しながら学んでいくのです。

さらに大切なのは、実際にやってみる経験です。見たり聞いたりしたことも、自分で試し、うまくいかなかったことを振り返り、もう一度挑戦する。そうすることで、本当の意味で自分の力になっていきます。経験は、知識と心をつなぐ大切な橋となるのです。

子どもたちに人気の児童書『かいけつゾロリ』（原ゆたか 作／ポプラ社）には、「まじめにふまじめ」という言葉があります。一見ふざけているようでいて、実は本気で考え、何度も試しながら、思いがけない形で物事を動かしていく。その姿は、子どもたちの学びにも通じているのではないのでしょうか。楽しいからこそ夢中になり、夢中になるからこそ考えが深まり、その経験が学びを確かなものにしていきます。学校も同じです。きちんと学ぶことは大切ですが、ただ静かに座っているだけが学びではありません。驚いたり、笑ったり、まねをしたり、試したり、ときには失敗したり……。そうした経験の中で、子どもたちは本気になっていきます。

子どもたちの毎日は、小さなまねや遊び、そして経験の積み重ねです。その一つひとつが、やがて大きな学びにつながっていきます。私たち大人も少し肩の力を抜きながら、子どもたちと一緒に「まじめにふまじめ」を楽しんでいきたいものです。

<夏季休業中の宿題について>

学校では日頃から、児童が家庭学習にどのように取り組むかを自分で計画し、主体的に進められるよう指導しています。低学年では「今日の宿題は〇〇と△△です」と提示された内容に取り組む段階から始まり、高学年では「この期間の宿題はここからここまでなので、自分の予定に合わせて計画を立てよう」と、自ら見通しをもって進める姿を目指しています。教員は、児童が計画を立てたら終わりではなく、一人一人の状況に応じて助言を行います。「少し量が多すぎないかな」「君ならもう少し頑張れそうだね」など、児童が無理なく、また意欲的に取り組めるよう支援しています。

夏季休業中は、このような学習習慣を身に付ける大きなチャンスです。夏休み前に計画を立て、教員と対話しながら取り組めるよう指導していきます。保護者の皆様にも、計画や進捗をご確認いただければ幸いです。なお、今年度からサマースクールは実施しませんが、クラスルーム等を活用した進捗確認の方法を現在検討しています。児童にとって充実した夏季休業となるよう、ご理解とご協力をお願いします。

学力向上部主任

<夏休み個人面談>

7月21日(火)～7月28日(火)の期間に個人面談を実施いたします。面談時間は15分程度を予定しており、学校での学習や生活の様子についてお話しさせていただきます。なお、面談は1学期の通知表の所見の説明も兼ねておりますので、あらかじめご了承ください。今後、担任より面談日程の詳細をお知らせいたしますので、ご確認のほどよろしくお願いします。

教務部

<水泳指導>

今年も水泳指導が始まりました。今年度は、学年全体で入水する形で授業を行います。教職員が連携して見守りを行い、安全面に十分配慮しながら指導を進めています。また、活動時間を有効に活用し、子どもたちの実態に応じた学習ができるよう工夫していきます。毎年、水に関する事故が報告されています。本校でも、子どもたちが安全に気を付けて水の中で運動する力が身に付くよう、繰り返し指導していきます。あわせて、泳ぐ技能についても、個々の力に応じて育てていきます。なお、水泳の学習は1学期で終了します。ご家庭でも機会がありましたら、水に親しむ経験や泳ぐ練習に取り組んでいただくと、今後の成長につながります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

体育主任

<1年生のお知らせ>

<持ち物について>

- ・タブレットは毎日家庭で充電して持たせてください。
- ・水泳の学習が始まりました。帽子やタオル、ゴーグル、ラッシュガードなど持ち物には、必ず記名をお願いします。水着の名札が取れている場合は付け直してください。ゴーグルの調節や練習はご家庭でお願いします。
- ・冷感ネックリングを着用させる場合は、記名をお願いします。(着用するのは、登下校のみです。)

<2年生のお知らせ>

<植木鉢の持ち帰り>

生活科で育てている野菜の苗が順調に育ち、実を付ける野菜も出てきました。各自、野菜を摘み取り持ち帰りますので、ビニール袋の準備をお願いします。

また、夏休み期間中は自宅に持ち帰り、引き続き育てていただきますようお願いします。なお、土と枯れた苗は御自宅で処分してください。

※個人面談の際にお持ち帰りください。

<3年生のお知らせ>

<生活リズムについて>

暑い日が続きます。水泳の学習も始まり子どもたちは活発に活動しています。学校でも水分補給を促していますが、ご家庭でも十分な休息をとっていただき、食事、睡眠など生活リズムを整えていただきますようお願いいたします。特に、水泳の学習がある月曜日と金曜日は疲れやすくなっています。朝食の摂取と、十分な睡眠を促していただけると幸いです。

<持ち物について>

- ・学習用タブレット端末は、毎日充電して持たせてください。(ランドセルに入れて登校します。)
- ・水泳カードやセット、習字セットなど、学習に必要な用具はクラスルームに掲載しています。毎日、更新していますのでご確認をお願いします。

<4年生のお知らせ>

<エコ農作物を持ち帰ります>

7月6日(月)にJAさんよりエコ農作物の配布セレモニーがあります。当日にエコ農作物を持ち帰りますので、ご承知おきください。

<5年生のお知らせ>

<登校時間について>

8時から8時15分が登校時間になっています。8時25分から朝学習が始まります。お子さまが落ち着いて朝の準備に取り組めるよう、ゆとりをもって登校できるようにご協力ください。

<6年生のお知らせ>

<着衣泳について>

水泳の学習の一環として、「着衣泳」の授業を実施します。着衣泳とは、水難事故に遭遇した際に、衣服を着たままでも落ち着いて浮いて助けを待つ方法を学ぶ体験です。子どもたちが自分の命を守る力を身に付けることを目的としています。

当日は、以下の持ち物や服装のご準備をお願いします。

【実施日】

令和8年7月14日(火) 予備日:7月16日(木)

【持ち物】

- いつもの水泳セット(水着、帽子、タオル、ゴーグル)
- 濡れてもよいＴシャツ・ズボン・靴下
(薄めの長袖長ズボンがおすすめです。なければ半袖や半ズボンも可)
→衣類はフードのない、動きやすいものをご用意ください。
- ビニール袋(濡れた衣類を入れる用)
- きれいに洗った靴(なければサンダルも可)
→袋に入れて持たせてください。
- 空のペットボトル 2L を 1 本(なければ 1.5L×2 本や 1L×2 本でも可。記名をお願いします)

〈湯浅八郎記念館見学〉

社会科(歴史)の学習で、博物館見学に行きます。地域で見つかった遺跡や日本の歴史について学芸員さんから話を聞いたり、展示物を見たりして学びます。

【場 所】 国際基督教大学博物館 湯浅八郎記念館

【日 時】 令和 8 年 7 月 15 日(水)1～2 時間目 1・3・4 組、3～4 時間目 2・5 組

【持ち物】 水筒(肩掛けてできるもの)

＜その他＞

★青空園

7月中に青空園で育てている枝豆の収穫があります。収穫した枝豆を入れる大きめのビニール袋のご準備をお願いします。収穫日は各学級よりお知らせいたします。

★学校公開アンケート

5月に実施した学校公開のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。1学期の学校公開の時期や講演会の実施方法について、貴重なご意見をいただきました。来年度につきましては、学校行事との兼ね合いや保護者の皆様の参加しやすさ、講演会の内容や時間帯などを踏まえながら、校内で検討してまいります。いただいたご意見を今後の教育活動や学校運営の参考とし、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

★来校時のお願い

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。保護者の皆様が来校される際には、防犯上の観点から保護者名札の着用を必ずお願いいたします。また、校舎内に入る場合は、受付を通り、記帳をお願いいたします。

★ユニセフ募金

自分たちができる国際貢献の1つとして、7月15日(水)・16日(木)・17日(金)の3日間、募金活動を行います。任意の参加となりますので、ご家庭でお子さまとご相談のうえ、ご協力いただける場合はご参加ください。